

全日病発第 171 号
平成24年10月26日

各 位

社団法人 全日本病院協会
会 長 西 澤 寛 俊
人 間 ド ッ ク 委 員 会
委員長 西 昂

「特定保健指導実施者育成研修コース（基礎編・技術編）」開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年4月より、高齢者医療確保法に基づき、特定健康診査・特定保健指導の制度が施行され、平成19年4月に公表された『標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）—厚生労働省健康局—』（以下、「厚労省プログラム」）においては、「保健指導を実施する者は、保健指導のための一定の研修を修了していることが望ましい」とされております。

（社）全日本病院協会では、厚労省プログラムに記載されている「健診・保健指導の研修ガイドライン（確定版）」（以下、「研修ガイドライン」）に沿った「特定保健指導実施者育成研修コース（基礎編・技術編）」を平成19年度より実施し、多数の方々にご参加いただいております。

この度、平成24年度の標記研修コースの開催につきまして、別添実施要綱のとおり企画いたしましたのでご案内申し上げます。なお、会員の参加料については、従来の45,000円を35,000円に見直し、より参加し易い価格と致しました。また、今年度の開催は今回ご案内の会場1回のみの予定となっております。

是非ともご参加いただきたくご案内申し上げます。

社団法人全日本病院協会（担当：小室、船渡）
〒101-8378東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル
TEL：03-3234-5165 FAX：03-3237-9366

「特定保健指導実施者育成研修コース（基礎編・技術編）」実施要領

1. 主催 社団法人 全日本病院協会
2. 開催日 平成25年1月26日（土）13：00～18：15（予定）
1月27日（日） 9：30～15：30（予定）
3. 会場（予定） 全日本病院協会6F大会議室（東京都千代田区三崎町3-7-12）

4. プログラム 基礎編135分・技術編405分（詳細については、**別紙1**参照）
※当協会の研修会の内容は「厚労省プログラム」に記述されている「研修ガイドライン」に則った内容となっております。
※プログラムは変更になる場合がございます。

5. 受講要件

(1) 医師・保健師・管理栄養士の方	基礎編+技術編
(2) 看護師・栄養士・歯科医師・薬剤師・助産師・准看護師・歯科衛生士で、当協会主催の「特定保健指導専門研修（食生活改善指導担当者研修）コース」を受講した方	
(3) 事務職員	基礎編のみの受講となります。

※研修内容については、所属や役割及び職種により異なることが考えられます。
（「研修ガイドライン」より）
当協会主催の研修会につきましては、上記の者を受講対象者といたします。

6. 参加料 上記(1)(2)の方 1名あたり 会員 35,000円 非会員 45,000円
上記(3)の方 1名あたり 会員 5,000円 非会員 10,000円
（2日目の昼食代〔但し、(3)事務職員を除く〕、受講料、テキスト代を含みます）
7. 定員 60名（先着順）
※ただし、上記（3）事務職員については先着15名の募集となります。
8. 申込方法 ・**別紙2**参加申込書に必要事項をご記入のうえFAXにてお申し込み下さい。
・参加申込書受理後、参加費振込案内をFAXでご送付いたします。
送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日迄にお振込みください。
9. 締切日 平成24年12月28日（金）（定員に達し次第、締切となります）
10. その他 ・交通・宿泊については各自ご手配願います。
・参加申込の際にお送りいただいた個人情報、適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。
・当研修を受講した方には、受講修了証を発行いたします。
・別途、書類申請することで、医師・保健師・管理栄養士の方には、全日本病院協会認定『保健指導士（AJHAヘルスマネージャー）』として認定カードを発行いたします。
11. お問合先 社団法人全日本病院協会 特定保健指導実施者育成研修コース(担当：小室、船渡)
〒101-8378 東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル
TEL：03-3234-5165 FAX：03-3237-9366
（受付時間：平日9：30～17：30 土日祝を除く）

平成24年度特定保健指導実施者育成研修コース(基礎編・技術編)

会 場：社団法人 全日本病院協会 6F 大会議室

≪ 1日目 ≫ 1月26日(土)			
13:00	13:10	開講挨拶	全日本病院協会 会長 西澤 寛俊
13:10	15:35	基礎編(1) 健診・保健指導の理念	厚生労働省健康局 総務課保健指導室 係長 瀧田 靖
		基礎編(2) 保健指導対象者の選定と階層化	
		基礎編(3) 保健指導(概論) ・保健指導の基本的項目 (「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の概要)	
		基礎編(4) 保健指導(各論) ・保健指導の特徴(身体活動・運動、食生活、たばこ、アルコール)	
		基礎編(5) ポピュレーションアプローチとの連動	
15:35	15:45	休 憩	
15:45	18:10	技術編(1) メタボリックシンドロームの概念 ・健診結果と身体変化・生活習慣の関連	平塚胃腸病院附属 池袋藤久ビルクリニ ック所長 高橋 秀理
		技術編(2) 行動変容に関する理論	
		技術編(3) 生活習慣改善につなげるためのアセスメント・ 行動計画	
		技術編(4) 「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」の 内容	
18:10	18:15	事務連絡・解散	
≪ 2日目 ≫ 1月27日(日)			
9:30	11:55	技術編(5) 生活習慣病予防に関する保健指導 ・身体活動・運動に関する保健指導 ・食生活に関する保健指導 ・たばこ・アルコールに関する保健指導 ・歯の健康に関する保健指導	HECサイエンスクリニ ック 副院長 調 進一郎
11:55	12:55	昼 食 (1時間 お弁当を配布)	
12:55	15:20	技術編(6) 技術編(1)～(5)を踏まえた保健指導の展開 <演習>	神奈川工科大学 応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授 饗場 直美
		技術編(7) 保健指導の評価	
15:20	15:30	閉講挨拶	全日本病院協会 人間ドック委員会 委員 伊藤 伸一